

患者さんの情報の扱いについて

院のパソコンの中だけに保存

入力した内容は、そのパソコンのブラウザ(Chrome・Edge)の中に保存されます。

インターネットに送リません

患者さんの情報や文面を、外のサーバーに送る仕組みがありません。

FLY STUDIOは受け取りません

開発元が患者さんの情報を見たり、預かったりすることはありません。

どこに保存されるか

- そのパソコンのブラウザの中にある保存場所です。別のパソコンや別のブラウザとは共有されません(受付と院長室など、2台で同じデータを使う形にはなっていません)。
- アプリを開くときに、アプリの画面そのものを読み込む通信があります。入力した内容がその通信で送られることはありません。

送っていないことを、どう確かめているか

- アプリを更新するたびに、作成・出力・来院の記録・控えの書き出し・再読み込みまでを自動でひととおり操作し、パソコンの外への通信が0件であることを確かめています。院でお使いいただくのと同じ形でも確かめています。
- 「サポート用の情報」(困ったときに送っていただくもの)にも、患者さんの情報と院の情報(施術所名・柔道整復師氏名など)は入りません。サポートで患者さんの情報をお聞きすることはありません。

控え(バックアップ)

- 自動: 院で選んだフォルダに、データが変わるたびに「最新」と「日付つき」の2つのファイルを書きます。
- 手動: 設定画面の「ファイルに書き出す」で、いつでも控えのファイルを作れます。
- パソコンの故障やブラウザのデータの削除で消えた場合も、控えのファイルから戻せます。

ご注意いただきたいこと

- 控えのファイルは暗号化されていません。USBメモリなどに保存した場合は、院の中で保管してください。
- 控えの保存先に、OneDriveなどのクラウドと同期するフォルダを選ぶと、控えがその会社のサーバーにも置かれます。院の方針に合わせてお選びください。
- アプリにはログインの仕組みがありません。パソコンのログインにパスワードを設定し、席を離れるときは画面をロックしてください。

パソコンを手放すとき・使うのをやめるとき

- 設定画面の「全データを削除」で、そのパソコンの中のデータを消せます(消す前に控えのファイルが書き出されます)。控えのファイルも、不要になったら院で削除してください。
- ご契約を終えても、院のパソコンの中のデータを開発元が消したり、持ち出したりすることはありません。